



# 加治丘陵だより

平成21年6月1日

第 11 号

NPO法人  
加治丘陵山林管理グループ

E-mail [iruma@npo-kajikyuryo.net](mailto:iruma@npo-kajikyuryo.net) URL <http://npokajihozen.seesa.net/>

## 平成21年度に向けて



理事長 清水 徳三

会員の皆様、新緑の季節を迎え、ますますのご清栄心からお慶び申し上げます。加治丘陵山林管理グループも、創立7年目を迎える事が出来ました。これも会員皆様方のご協力とご支援により、長い活動を続ける事ができた賜ものと思っております。最近、新しい会員が増え始め、新戦力となっています。そこで、本年度から本格的に後継者の発掘、育成に、本腰を入れて取組んでいきたいと考えています。組織は常に活性化され、新鮮な考え方、行動が求められているからです。

一方、当初、4,638㎡で始めた「ふれあいの森」は、さらに3,733㎡を追加し、合計8,371㎡となりました。また現在手がけている間伐、遊歩道、鳥の巣箱設置等は年度内には完成の予定です。その後は丘陵内に自生している植物を育て、昔の里山にしようと考えております。

これからも会員の皆様、そして地域の皆様と連携しながら、活動をして行きます。是非ともご協力ご支援をお願い申し上げます。

## 平成20年度(下期)作業活動状況

今期は、過去6年間のうちで最も伐採作業に時間を使いました。(1)蓬新道沿い (2)墓地隣接地 (3)桜山展望台前と愛宕神社付近の活動でした。毎年「初日の出」を桜山展望台で迎える事は、市民の皆さんが楽しみにしている年初めの行事です。樹木が大きくなりすぎ、「初日の出」が拝みづらい、「初日の出」の写真が撮れにくくなったとの声に答える為に伐採することにしたのです。回りの桜の木に倒れ掛からないよう、倒す方向を慎重に見極め、樹木が倒れる時には会員を遠くに退避させながらの作業でした。下草刈りと違い慣れない作業でしたが、けが人も出ず無事終了しました。元旦は天気も良く「初日の出」がはっきりと見え、多くの市民の皆さんに満足頂けた事と思います。

通常の間伐作業や下草刈りの日は、寒い日もありましたが、無事行政から委託された活動予定地の整備作業を終えることが出来ました。

「ふれあいの森」も、新たに活動日(第4水曜日)を増やした事により、間伐も予定通り進み見違える程、明るい森に変わり始めました。(副理事長 山西 素直)

### ●通常作業

①作業日数…38日 ②参加者…384人 ③作業時間…1,616時間 ④作業面積…43,000㎡

### ●ふれあいの森

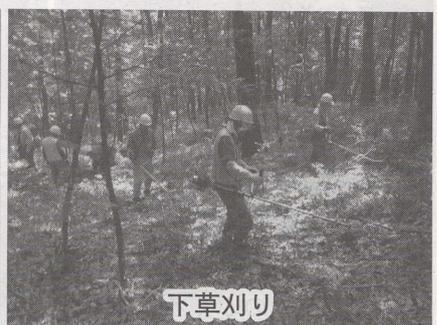
①作業日数…7日 ②参加者…68人 ③作業時間…203時間



倒木処理



伐採



下草刈り

# これからの5年をどうすべきか

## 5ヶ年計画・平成21年度～平成25年度

当グループは創立以来6年が経過した。発足からの第一次長期計画は、右も左もわからずの、ただ右肩上がりのもので無理があった。基盤も人材も安定した今、冷静沈着に現状を見つめ直し、背伸びせず、ボランティアの理念をもって活動を進めるべきと思う。

これからの特に継続運営は、丸いボールが前に転がっていくように、事業推進、人事管理、事務管理のバランスが最も重要で、1つでも疎かになると、丸いものが一部へこみ、組織運営は円滑とは言えない状態となる。役員は先頭に立って、これらを基本とし、各々の職務を全うし、後継者を発掘、育成しながら、的確な実行に取り組むべきと考える。

数名の会員からご意見をいただき、まとめた25年度（5年後）のビジョンはこうだ。

1. **(事業推進)** 森林整備事業、森林活用事業、その他の事業に分け、従来通りの活動を維持する。下草刈り、間伐等に加え、各種内外研修、環境保護、機材整備と管理強化等の附随業務も進めていく。専門班体制、小班体制を充実させ、作業安全、危機管理等の体制を再構築する。更に会員同志が楽しく参加出来るような運営の具体的実現を図る。
2. **(人事管理)** 年々高齢化していく会員構成では将来性はない。これからは優秀な人材を発掘、養成し、後継者の育成が最重要課題であり、的確に対応していく。
3. **(事務管理)** 従来通り、事務局を中心とする体制を維持し、委託料収入は経済、財政状況から期待出来ず、特に労務費、交通費の事業支出や経費の有効活動を図りながら、収支のバランスを確保する。会計基準の厳正化、広報紙年2回発刊、助成金等での資金確保、正会員、賛助会員の増強を図り、会費収入増を推進していく。

以上、後継者の発掘、育成、地道な組織運営を進め、更なるグループの評価を得られるよう、努力を積み重ねていく方針である。  
(事務局長 大山 博)

## ふれあいの森

間伐の進んだ「ふれあいの森」では陽射しが大地に注ぎ、これまで木漏れ日もなく、草も生えていなかった場所に、深い眠りから覚めた植物が顔を覗かせています。この季節、加治丘陵では、植物は芽をふき花を咲かせ活気にあふれ、山に入る私達を楽しませ、また和ませてくれます。

間伐したところに植樹を進めています。山桜、山もみじ、山つつじ等々、加治丘陵に自生している植物に限りますが、移植可能なものをご自宅にありましたらご一報下さい。

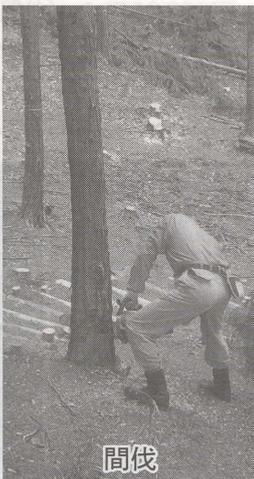
今年から面積も増え、それに伴い活動日も第4水曜日を追加し、毎月第3日曜日と第4水曜日の午前中活動しています。休憩時には、あそこに「何を植えたい」「何を作りたい」等々夢を膨らませながら楽しく作業しています。北コースの大きな木造りの「ふくろう」が目印です。お気軽にお立ち寄り下さい。

ふれあいの森年間作業 日数…14日 参加者…107人 作業時間…321時間

(ふれあいの森担当 加藤 保)



木造りのふくろう



間伐



鳥の巣箱



階段づくり

## ■春のイベント■ さとやま探検隊に参加

「加治丘陵春のさとやま探検隊」に参加しました。

3月28日は「森林療法のすすめ」を受講し、29日は「炭焼き」を担当しました。約30名の参加があり、5台の釜で竹炭を作りましたが、火力の調整等難しい作業でした。お昼には豚汁をご馳走になり、2時頃火を止めその日の作業は終了しました。4日後炭を取り出しましたが、まあまあの炭が出来たかなと思っています。秋のイベントに再度挑戦します。 (三留 一夫)



前日テスト



本番作業



釜出し

## グループ活動に参加して



NPOに入会して皆さん元気がいいのでびっくりしました。私も元気で頑張るぞと自分に言いかかせて、平成21年より作業に加わりました。ほんとうに皆様に色々丁寧にご指導いただきありがとうございます。そして今年も前年度と同じように頑張る作業をやって行きたいと思っています。これからも皆様とともに、だれもが楽しく散策できる加治丘陵になるようにして行こうと思っています。皆さん、NPOに入会しませんか。初めての人でもすぐに慣れますので、是非参加してください。一緒に楽しい気持ちの良い汗をかきましょう。 (平岡 信治)



加治丘陵内にこんなに良い所があったとは知りませんでした。開発の波から守られ、今の山並みが残っているのは、多くの人達の協力があってからだと思います。「弁当とケガは手前持ち」の精神でグループの一員として、活動を行っていきたくと思っています。 (浅見 友治)



私の故郷は山陰の島根県です。日本中で一番人々の記憶に薄い県だそうです。幸い一昨年、石見銀山遺跡が世界遺産に登録されたために、いくらか有名になったようです。その町の隣村で生まれ育ち、山や川が主な遊び場でした。今では過疎の村になり、猿、いのしし、などが民家周辺まで荒らしているそうです。定年退職の後、永年住み慣れた大阪から入間市に定住しました。飯能、秩父、狭山丘陵も近く加治丘陵、入間川は一人での散策にも最適で大好きなコースとしてよく歩きます。NPOには昨年入会させていただきました。間伐、下草刈りの手伝い程度ですが、気持ちのよい汗をかいて楽しんでいます。 (中原 祥之)



## 安全講習会の開催

2月22日(日)さとやま管理事務所及び隣接山林内で開催した。(参加者25名)講習会は年2回、春は安全意識の高揚を図り、夏は刈払い機、チェーンソーの安全取扱いについて実施している。

今回は、会員が体験したヒヤリ・ハットの事例6件を発表した。身近な体験事例だけに質疑・応答も活発に行われた。続いて副木を使った骨折の応急処置訓練、第2部は山の斜面を使い、担架による負傷者搬送訓練を行い、講習会を終了した。

(副理事長 山畑 博)



### 私の趣味

書道教室に通って、先生のアドバイスを受け、上手な先輩達の作品を参考にしていますが、なかなか思いどおりになりません。

マイペースで続けているもうひとつは、音痴と言われていたのに思い切って始めたコーラスです。親切な仲間達が気長に接してくれて、なんとかついていけるようになりました。童謡のやさしい歌詞も好きになり、公民館で月2回の練習を楽しんでいます。(宮寺 茂子)

### お知らせ・イベント情報

- 6月21日(日) 第7回通常総会  
於 入間市市民活動センター 午後1時～
- 6月26日(金) 趣味の会 第2回ゴルフコンペ  
於 新武蔵丘ゴルフ場
- 6月28日(日) 機械操作研修 現地9時
- 7月11日(土)～12日(日) 予定  
カブト虫取り大会 メモリアルパークそば
- 9月6日(日)  
森林視察研修 貸切バス奥多摩方面(予定)
- 10月24日(土)～25日(日) 2日間  
入間万燈まつり出店参加 出店位置未定

### 入会のお誘い

当グループでは、加治丘陵の保全と環境に関心のある方(正会員)、及び企業(賛助会員)を募集しています。

＝ 会員になって活動を支えて下さい。 ＝

- 我々はボランティアで活動しています。
- 約180余名の会員が汗を流して頑張っています。
- 年会費 正会員(個人) 2,000円  
賛助会員(会社又は団体) 1口10,000円
- 加入連絡先 04-2932-4515 (清水徳三)



### 編集後記

加治丘陵も新緑の季節を迎え、作業も順調に進んでいる。NPO法人として7年目の春を迎えた。作業に当る会員の顔ぶれも少しずつ入れ変っているが、今号では、昨年入会した会員の中から3名の方に寄稿していただいた。実力派の方ばかりで、会として大いに期待するところです。

平成21年度も、グループの和を大切に、安全作業に徹していきたい。

(副理事長・広報委員長 山畑 博)